

TOWISE Ver1.2.1.0 アップデート概要

2006年12月

株式会社 ニコン・トリングル

TOWISE Ver1.2.1.0 の主なアップデート内容についてご紹介します。

■ 現況 DM 編集パッケージ(新規オプション)



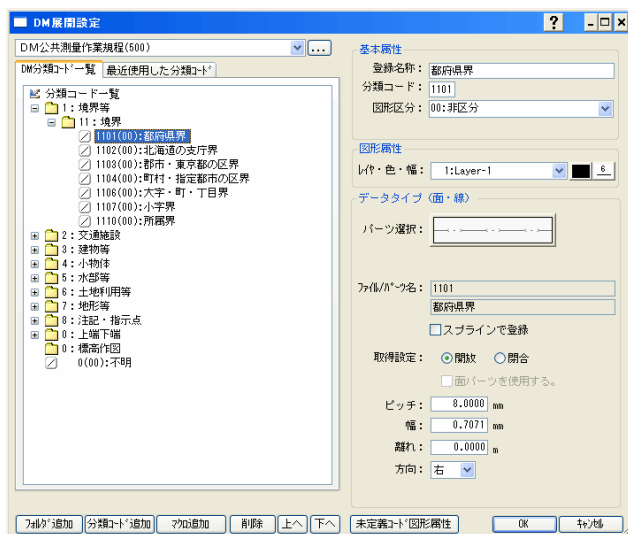
『TOWISE 現況 DM 編集パッケージ』(オプション)が追加されました。

・DM データのインポート・エクスポート機能や作図・編集機能が利用できます。

・トータルステーションや GPS から受信し登録した「現況観測データ」を、図面に展開する機能が利用できます。

・各種「現況作図 CAD コマンド」が利用できます。

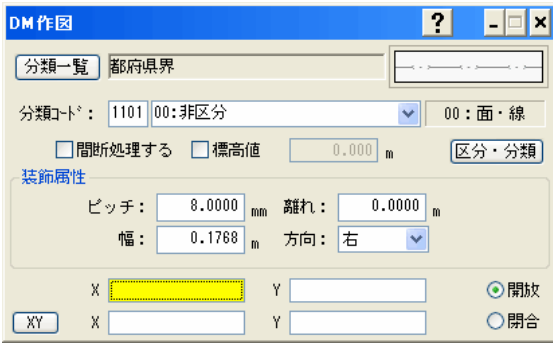
※作業パレットの内容については、アップデート後に作業パレットポップアップのメニュー設定で初期化ボタンを実行することでコマンドが追加されます。



DM 展開設定

DM 関連のコマンドで利用する情報の設定を行います。





DM 作図

【DM 展開設定】の内容に従い、DM 図形の作図をおこないます



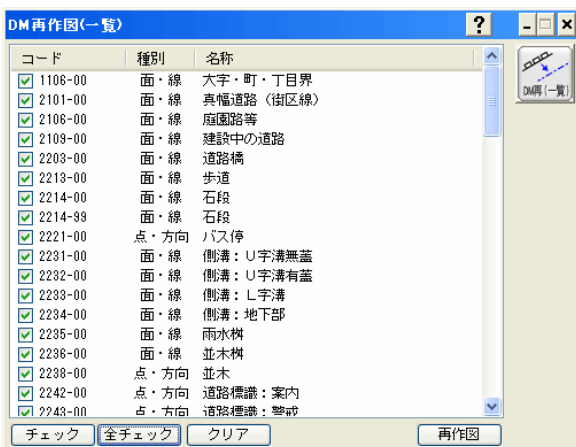
DM 情報

DM 図形属性の編集を行います。



観測現況展開

トータルステーションやGPSから受信し登録した「現況観測データ」を、現在の図面に展開します。



DM 再作図

要素別、または「DM 展開設定」に登録されている一覧別に DM 図形を再作図します。



入力指示 [?] [X]

入力条件 | 線幅～線号 | 分類変換

処理条件

新規に用紙を開き入力する
 現在開いている図面と合成する

合成時に用紙枠で図形をカットする
 用紙枠のオフセット量: mm

フォーマット条件

間断データを取得対象とする
 座標標高値が0の場合2次元として取得する
 JISコードで入力する(チェックなし:Shift-JIS)
 等高線の高さを要素属性で入力する

等高線標高入力桁:
 3次元座標入力桁:

インポート-拡張 DM

国土交通省拡張 DM フォーマットにて保存されたファイルを読み込みます。

インポート-DM

国土交通省 DM フォーマットにて保存されたファイルを読み込みます。

インポート-SIMA-DM

JSP・SIMA-DM フォーマットにて保存されたファイルを読み込みます。

出力指示 [?] [X]

出力領域指定 | 出力条件 | 図郭設定 | 線幅～線号 | 分類変換

フォーマット条件

間断データを出力対象にする
 座標は全て2次元で出力する
 未設定な取得年月を現在の年月で出力する
 精度区分(0:未定義)を置き換え出力する

数値化区分:
 地図情報レベル区分:

固定値条件

計画機関名:
 使用規程施行西暦:
 使用規程名:

インデックスコード

平面直角座標系番号:
 出力対象規約:
 インデックスファイル: 作成しない 作成する
 登録ファイル名: .

エクスポート-拡張 DM

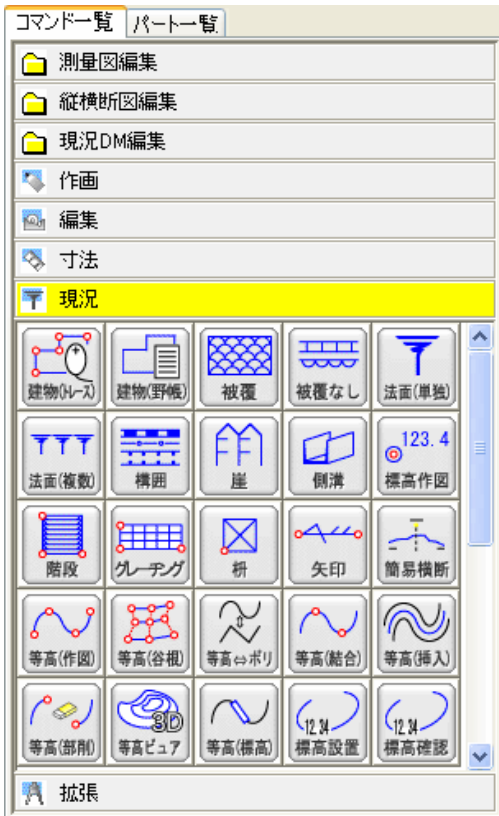
国土交通省拡張 DM フォーマットにてデータを保存します。

※エクスポート-拡張 DM 機能は TOWISE 測量 CAD の標準機能に含まれています

エクスポート-SIMA-DM

JSP・SIMA-DM フォーマット形式にてデータを保存します。

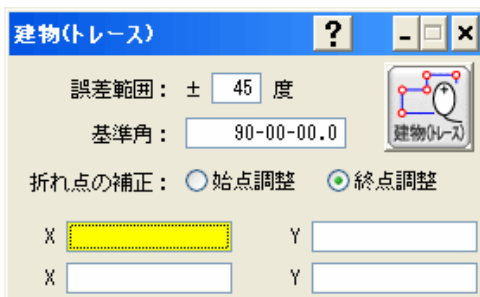
■ 現況 CAD パッケージ(オプション)



『TOWISE 現況 CAD パッケージ』(オプション)にコマンドが追加されました。

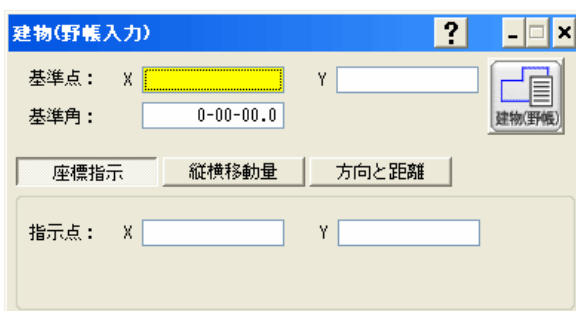
・新たに12種類の現況 CAD コマンドが利用できるようになります。(合計25種類)

※作業パレットの内容については、アップデート後に作業パレットポップアップのメニュー設定で初期化ボタンを実行することでコマンドが追加されます。



建物(トレース)

点の指示により、直角補正しながら建物の形状を作画します。




建物(野帳入力)

座標指示、方向角と距離、あるいは縦横移動量の入力により建物に形状線を作成します。



被覆(射影なし) ? - □ ×

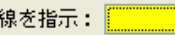
作図条件

基準線からの離れ: 0.0000 

被覆の厚さ: 0.5000

作図ピッチ: 4.0000

記入方向: 1: 進行方向右

基準線を指示:  作図開始

被覆(射影なし)

石積み等の壁の記号を作画します。




<作図パターン>



構図一塚柵垣 ? - □ ×

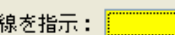
作図条件

基準線からの離れ: 0.5000 

構図の厚さ: 0.5000

作図ピッチ: 4.0000

記入方向: 1: 進行方向右

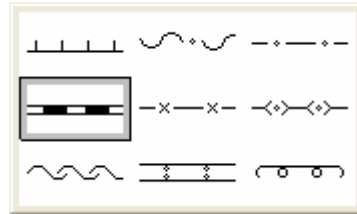
基準線を指示:  作図開始

構図一塚柵垣

複数の線分の横に、ブロック塀や生垣の記号を作画します。



<作図パターン>




側溝記入 ? - □ ×

作図条件

溝際線からの離れ: 0.5000

側溝の幅: 0.5000

記入方向: 1: 進行方向右

基準線を指示:  作図開始

側溝記入

複数の溝際線の指示により、それぞれに平行な線分を要素として持つ側溝の線を作画します。



標高作図 ? - □ ×



作図設定


整数部: 5.0 mm 小数部: 3.0 mm
小数桁: 2

フォント: 1:MS ゴシック

マークサイズ: 0.0 mm ○ : circle

作図位置

X  Y 



標高値: 0.0000 m

作図位置: 9

標高作図

作図位置を指示し標高点の文字を小数部なし、あるいは小数部有りて記入します。



階段形状記入 ? - □ ×

記入方法: 均等割り センタリング

外周線: 上辺有 右辺有
 左辺有 下辺有


開始点: X Y

方向点: X Y

領域点: X Y

サイズ: 縦 mm 横 mm

段: 幅 3.0000 mm 段数 0



階段形状記入

3点を指示して階段の形状を記入します。



<作図パターン>



グレーチング ? - □ ×

開始点: X Y

方向点: X Y

領域点: X Y

サイズ: 縦 mm 横 mm

本数: 縦 5 本 横 5 本

グレーチング

3点を指示して矩形内に格子模様を記入します。

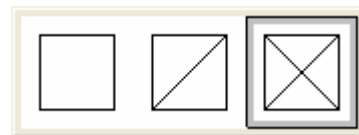


柵記入

雨水柵を記入します。



<作図パターン>



柵記入 ? - □ ×


横幅: 1.5000

縦幅: 1.5000

角度: 0-00-00.0

配置基準: 1: 左上

配置位置: X Y

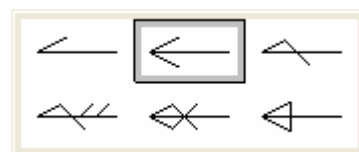


矢印作画

河川・水路の流水方向や階段の方向を示す矢印を記入します。



<作図パターン>



矢印作画 ? - □ ×

矢先サイズ: 3.0000 mm 種類: ←

矢先: X Y

矢尻: X Y

簡易横断面 ? - □ ×

断面名称: 123 作図設定

地盤高: 8.0000 m

<左側>

距離	地盤高

<右側>

距離	地盤高

DL: 5.0000 m

配置位置: X Y

簡易横断面

横断距離と地盤高を入力し簡易横断面を作成します。



<作図設定>

作図設定 ? ×

断面名称

DLとの離れ: 40.0 mm

文字高さ: 1.5 mm

フォント: 1:MS ゴシック

DL数値

DLの数値: 作図なし
 左側のみ
 右側のみ
 左右作画

文字高さ: 1.5 mm

フォント: 1:MS ゴシック

DL線を作図する

DL線種: 1

センター線を作図する

センター線種: 4

OK キャンセル

等高線の部分削除 ? - □ ×

削除部分: キャンセル

等高線の部分削除

等高線の一部を削除します。

